

# 団報

第175号

団委員会広報

平成6年1月8日発行



杉並8団発団  
25周年記念号

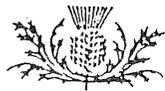
(その1)



ボーイスカウト東京連盟杉並第8団



# 各種表彰



この頃、あの頃

育成会会長 小俣 春雄

### 特別年功章 (日本連盟)

< 5年 >

森田 恵美子  
 宮崎 和子  
 赤城 伍朗  
 横田 敬子  
 小嶋 宏明  
 竹之内 実  
 野呂 忠夫  
 池田 安隆  
 横田 和恕  
 桂 久子  
 島田 晃吉  
 篠崎 徳量  
 林 二郎  
 深沢 公弘  
 古賀 利和  
 万田 照  
 高橋 廉二

天野 芳彦  
 石井 孝  
 竹田 博邦  
 佐々木 富男  
 大西 勉  
 渡辺 秀雄  
 会田 恒雄  
 山田 新雄  
 高木 光恵  
 下司 啓子  
 山村 洋司  
 深沢 久子  
 山口 功

< 10年 >

赤城 伍朗  
 竹之内 実  
 野呂 忠夫  
 桂 久子  
 篠崎 徳量  
 池田 安隆  
 林 二郎  
 高橋 廉二

### 県連有功章

年度

52 土屋 義一  
 (県連特別有功章)  
 55 小俣 春雄  
 今村 国治  
 56 東海林 義尚  
 61 竹之内 実  
 篠崎 徳量  
 63 赤城 伍朗  
 小嶋 宏明  
 横田 和恕  
 宮崎 和子  
 野呂 忠夫  
 加藤 かつ子  
 (特別有功章)  
 小俣 春雄  
 池田 安隆  
 桂 久子

### 地区有功記念章

年度

49 泉原 八重子  
 53 小俣 春雄  
 今村 国治  
 東海林 義尚  
 55 森田 恵美子  
 56 天野 芳彦  
 57 近藤 洋子  
 赤城 伍朗  
 58 宮崎 和子  
 横田 敬子  
 小嶋 宏明  
 竹之内 実  
 篠崎 徳量  
 59 加藤 かつ子  
 60 広瀬 幸子  
 野呂 忠夫  
 橋本 正礼  
 横田 和恕  
 桂 久子

年度

61 池田 安隆  
 63 島田 晃吉  
 島田 矩子  
 林 二郎  
 深沢 公弘  
 元年 古賀 利和  
 万田 照  
 高橋 廉二  
 4年 大溝 千恵子  
 深沢 久子  
 佐々木 富男  
 下生 啓子  
 大西 勉  
 5年 山口 功  
 小畑 明子

### 地区特別表彰

61 池田 安隆  
 天野 芳彦

### 地区表彰状

年度

47 泉原 八重子  
 49 中西 はる  
 50 土屋 義一  
 小俣 春雄  
 今村 国治  
 51 東海林 義尚  
 53 森田 恵美子  
 宮崎 和子  
 54 天野 芳彦  
 55 近藤 洋子  
 赤城 伍朗  
 森田 元  
 小嶋 宏明  
 加藤 かつ子  
 56 長谷川 峯雄  
 横田 敬子  
 篠崎 徳量  
 竹之内 実  
 58 広瀬 幸子  
 橋本 正礼  
 横田 和恕  
 桂 久子  
 野呂 忠夫  
 59 池田 安隆

年度

61 島田 晃吉  
 島田 矩子  
 林 二郎  
 深沢 公弘  
 大溝 千恵子  
 62 古賀 利和  
 万田 照  
 高橋 廉二  
 関 理三郎  
 63 伊藤 信子  
 元年 天野 芳彦  
 竹田 博邦  
 石井 孝  
 深沢 久子  
 2年 佐々木 富男  
 下生 啓子  
 渡辺 秀雄  
 会田 恒雄  
 鈴木 良子  
 大西 勉  
 3年 山田 新雄  
 高木 光恵  
 4年 下司 啓子  
 山村 洋司  
 奥村 三枝子

H. 5年 20年授 S S隊

年月の経つのは早いもので、何時の間にか25年が経ってしまった。私も若いつもりでスカウト諸君とキャンプ、舎営等には必ず参加してスカウトと共に飛び廻り行動を一緒にしたのは、50有余歳頃でした。最近は何を老ったので、キャンプ、舎営等に参加せず名前のみを残して居る現況です。

若い時は2度とこない、若い時代に思い切り自分のやりたいこと、やって見たい事等はしておいた方が良くと最近つくづく考えさせられます。(後のまつりですが)

当団が、昭和44年発足して3~4年経った頃のことと思います。ボーイ隊長は今村隊長で青梅の奥にキャンプに行った時でした。山々に囲まれた小さな沢で、幾分水も流れ、炊事をするのにも便利だし、大変景色も良い所に陣取ったが、石もごろごろするので草を下に敷きテントを張り休む事にした。昼間の内に周囲を良く見て居たのが良かった。この当たりには外灯一つ無し、真暗の中懐中電灯以外灯無し。

当夜は思いも掛けない出来事が起きた。

それは夜中夕立が約1時間位降り続いたため、沢の水が4~5倍に増水、テント内にも水が流れ込んで来たので、全員至急山の方に移動する。真暗で灯がないのでスカウト諸君も大変苦勞をしたが、隊長の指導よろきを得て、全員無事移動を完了。

雨も1時間位で上がり、やれやれと思っている時、道路上より懐中電灯を照らしながら「大丈夫か」「水が出たが皆無事か」と大声で怒鳴る声があった。「大丈夫」と言う「よかった」と言う声も聞こえて来た。良く見ると駐在所のお巡りさんで、昼間連絡を取っておいたので見に来てくれたのです。田舎のお巡りさんは親切で、今でも心より感謝をしています。その晩は夜中の移動で一睡もしなかったもので、夜が明けからもボンヤリ?

昨夜の水はいつしか元通りの清い沢の水に変わり、夕立を忘れたかの様な静かな朝であった。帰り駐在所に立ち寄り、お礼を言って全員無事に帰る。

上記のように、大丈夫と思って野営をするが、状況が一夜の内に変化する場合もあるので、リーダーの人達は天候、場所、周囲等を視察して行動すべきであると思う。

まだまだいろいろと思い出はあるが、25年の歳月の一端を記し、杉並第8団の益々の弥栄を祈念します。



# 節目を迎え、更なる前進を



団委員長 東海林 義尚

杉並8団発団25周年おめでとうございます。スカウト諸君、団の指導者及び団に関係された方々に心よりお慶び申し上げます。

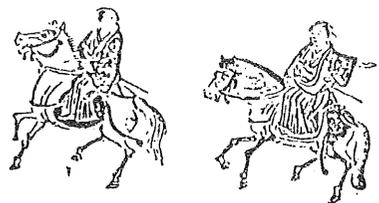
25年と申しますと、永い期間であり、その間には色々の困難もあり、よくここ迄続けられて来たものと思います。これも一重に多数の先輩各位の御奉仕及び地区、東連の御支援と御指導によるものと深く感謝申し上げます。

顧みますれば、1978年8月 根原に於ける10周年団キャンプ、83年8月 八千穂高原に於ける15周年、88年8月 道志の森にて行われた20周年記念キャンプ等、5年毎の節目に団合同キャンプを行って参りましたが、どれをとっても素晴らしいもので、参加者には心に残ったものであります。今年は5月に大島で、記念団キャンプが予定されて居ります。前回昭和63年1月には昭和天皇の崩御により記念祝賀会が出来ず、心に残っております。

高度経済成長、バブル崩壊、平成不況といわれる現在、街には物があふれ、経済のみが社会の発展と考えがちの時に、人間として多くのものが失われて来て居ります。この様な時にこそ、自然と共に生き、将来の市民育成の為のスカウト運動こそが求められるべきではないでしょうか。

25周年を節目として、青少年の未来に幸せを祈りつつ、我々は何をなすべきかを考え、スカウト運動の原点に立って、更に前進しようではありませんか。

関係各位への感謝と共に、今後の更なる御支援、御協力をお願い申し上げます。



弥 栄

## 一層の前進を

杉並12団 団委員長

生 明 清

杉並8団 発団25周年おめでとうございます。

25年と言えば本当に長い歳月です。

この間の団関係者の並々ならぬ努力に敬意を表します。貴団の25周年を契機として一層の前進を期待し弥栄をおくります。



### 当団の幕開け

発団当時の思い出は遠くなってしまいました、嗚呼して「当団の幕開け」とでも申すべきものを述べてみたいと思います。

●きっかけは、昭和43年夏休みの或る日、日頃親交があった中西さん家族（泉原さん椿君）と荻窪の地域云々と話合っている中から、ボーイスカウトの話題へと転じたのが引金となりました。私は男の子ならボーイスカウトの道を歩かせてみたいなあ、という憧れを抱いておりました。幸いお三方ともその道のエキスパートでもありましたので、それでは荻窪の地に団を創ってみようではないかという合意をみたのでした。早速、地元の荻窪北口商店会の仲間に呼掛けたところ、共鳴して頂きまして、有志7名の発起人会が出来たのが8月9日のことでした。

まず骨格作りをということで、団委員長には土屋義一氏（故人）、育成会長には小俣先生を推薦申し上げ、お二方とも地元各界に亘り大変ご多忙な御身にも拘らず、「よし！ボーイスカウト運動を推進しようではないか」との力強いお言葉を頂きました。発起人会は直ちに設立準備会に切替えられ（9月17日）登録準備への諸作業へと進展しました。

子供達へ呼掛けるには、組織作りはいかに、この2点をポイントに手探りで取掛かりましたが、何分にも初めてのことばかり

### 特別育成委員：今村国治

で分らない点も多く、手こずった苦しい思い出が残っております。

先ず、「募集ビラ」を200枚、クレヨンで書きし（当時コピーなどなし）、荻窪の街角や学校の近辺に貼らせて頂いたのが第一歩です。入隊願のガリ版刷り、育成会の趣意書と東連の書類作成、育成会と団とで教育現場の勉強、面接の日取り、会場探し、予算、協力者への呼掛け等々、することがいくらかでもありました。東連、西部地区の先生方に手厚いご指導を頂きながら、どうやら結団への道に歩を進めることが出来ました。

わずか半年の短い期間でしたが、大体の見通しがつき、43年の大晦日にはボーイ隊（仮）が白山神社のかがり火奉仕をさせて頂きました。以来当団の恒例行事になっております。

かくして、44年1月の初期登録には、カブスカウト隊22名、ボーイスカウト隊（わし班、はやぶさ班）15名のこじんまりした所帯でスタートしたのであります。4月27日若杉小学校体育館で、めでたく発団式を挙行し、東京連盟より「登録認定書」が授与され、「日本ボーイスカウト東京連盟杉並第288団」の誕生となった次第です。

（注）本件は、同刊の20周年記念誌に、投稿頂きました内容の一部です。

## 25周年記念行事について



我が杉並八団も発団以来4半世紀を過ぎ、活動の中で育っていったスカウト諸君がリーダーとして活躍し団の将来を任せられる程に成長しました。

波乱万丈の25年を振りかえり、これからの杉並八団のあり方を皆で考えようという意味も含めて、記念行事を企画しました。

### 《その1》 記念レセプション（平成6年1月8日）

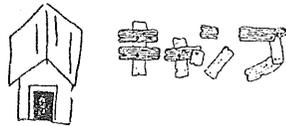
20周年記念式典、祝賀会の前日、昭和天皇が崩御され、急遽中止せざるをえず、今日に至りました。

今回の25周年レセプションは、杉並八団にかかわりのある方々に気軽に出席していただけるよう、平服での参加、団内の者は団チーフのみの着用に申し合わせ、楽しい会にしようとスタッフ一同頑張っています。

### 《その2》 記念キーホルダー

ワッパン・チーフリング・マグカップ等の意見がありましたが、25周年にちなんで、25セント貨幣をうめこんだキーホルダーを作ろうということになり企画当時、ローバー隊長だった藤崎氏に仕入れを担当してもらいました。

### 《その3》 記念キャンプ（平成6年5月2日～5日）



初の海外キャンプがやりたいと、グアム・サイパンなど候補にあがりました。幼児からお年寄りまで参加しやすいキャンプにしたいということになり、近場の伊豆大島に決定しました。平成5年5月1日～5日にかけて8人のプロジェクトを組み現地実踏を実施。現地の人よりも詳しく(?)調査完了。あとは、本番を待つのみです。

※25周年セレモニーは5月3日伊豆大島にて挙ります。

### 《その4》 記念団報 特別号

20周年には記念誌を発行しましたが、今回は団報で特別号を発行することになりました。杉並八団“団報”も回を重ねて“175号” 団内のコミュニケーションの重要な役割をになっています。八団の結束もこの団報ありきと思っています。



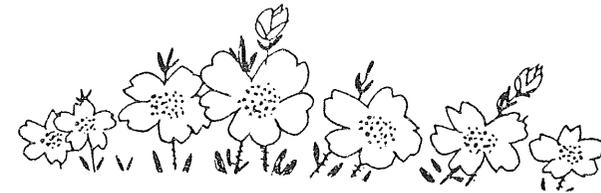
### 《その5》 記念の升

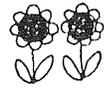
杉並八団、末広がり・マスマス発展のマスコットとかけて記念レセプション鏡わり用の升を持注しました。この升で乾杯し、記念にお持ち帰り願って、ご愛用いただければ幸いです。

地域社会に奉仕できる団づくりをモットーに25年間歩んでまいりましたが、これからも子ども達の幸せのために、地域のために、誓いとおきての実践目指して団結を強め、楽しい団づくりに邁進してまいります。

皆さま方のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

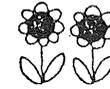
副団委員長 竹之内 實





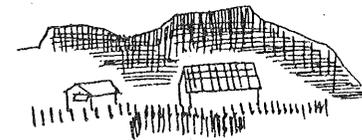
旧リ - タ - 名簿 (1)

氏名	役名	最終奉仕年	〒	住所	電話
東 茂 樹	B S 隊 隊長	昭和 5 2 年	377	群馬県波川市金井大野 3006-10	0279-23-4359
高老沢 龍 憲	B S 隊 副 長	昭和 5 3 年	270	松戸市小金 730 サンライトパストラル 1 番街 C-611	0473-43-2872
山上 信 成	団 委 員	"	167	杉並区上荻 1-24-22	3391-3229
星野 末 吉	"	"	"	" 上荻 1-19-11	3398-4954
森 田 恵 美 子	C S 1 隊 隊長	昭和 5 4 年	179	練馬区田柄 5-25-11	3999-8363
小 島 史 志	C S 2 隊 副 長	"	270 -11	千葉県我孫子市柴崎 292-53	0471-84-4130
小 嶋 加 枝 子	団 委 員	"	102	千代田区富士見 2-3-26	3262-0296
生 明 清	B S 2 隊 隊長	"	166	杉並区阿佐ヶ谷北 1-3-14	3338-9169
蜂 矢 和	S S 隊 隊長	昭和 5 5 年	168	" 宮前 1-12-9-303	3334-3487
有 広 清 子	団 委 員	"	939	富山市山室荒屋 380-2	0764-92-2387
森 田 元	B S 隊 副 長	昭和 5 6 年	179	練馬区田柄 5-25-11	3999-8363
小 島 一 郎	S S 隊 副 長	"	167	杉並区天沼 3-1-10	3391-4172
長谷川 雄 生	副 団 委 員 長	"	202	保谷市東伏見 4-8-27	0424-62-6908
松 本 恵 子	団 委 員	"	428	静岡県藤原郡金谷町金谷 金谷河原 1860-10	05474-5-2228
近 藤 洋 子	"	"	167	杉並区本天沼 3-34-5	3396-3125
楳 茂 洋 子	C S 1 隊 副 長	昭和 5 8 年	166	" 成田東 4-22-19	3315-6736
磯 部 伸 彬	団 委 員	"	180	武蔵野市吉祥寺南 1-30-9	0422-49-3360
村 上 忠	"	"	167	杉並区上荻 1-4-5	3391-6443
横 山 峰 英	"	昭和 5 9 年	"	" 南荻窪 2-13-3	3333-5330
田 中 清 治	B S 隊 副 長	昭和 6 0 年	168	" 宮前 2-27-7	3331-1623
平 井 正 幸	R S 隊 副 長	昭和 6 0 年	167	杉並区荻窪 3-7-18-206	3398-2056
山 田 陽 子	C S 2 隊 副 長	昭和 6 1 年	"	" 荻窪 4-17-6	3391-9170
橋 本 正 礼	団 委 員	"	"	" 荻窪 4-17-1	3391-2721
広 瀬 幸 子	"	"	"	" 桃井 2-16-26 KMハイム 203	3396-2046
関 理 三 郎	B S 隊 副 長 インストラクター	昭和 6 2 年	270 -11	千葉県我孫子市下戸	0471-82-4148
伊 藤 信 子	C S 1 隊 副 長	"	167	杉並区南荻窪 4-1-10	3334-7078
丹 羽 崇 彦	B S 隊 副 長	"	166	杉並区松ノ木 1-12-20-338	3317-2112
磯 部 昌 子	団 委 員	"	180	武蔵野市吉祥寺南 1-30-9	0442-49-3360
天 野 繁	C S 2 隊 副 長	"	167	杉並区天沼 2-30-33	3398-4229
天 野 芳 男	団 委 員	"	"	" 下井草 1-8-8	3399-5788
今 村 國 治	"	"	"	" 上荻 1-18-12	3391-1009



旧リ - タ - 名簿 (2)

氏名	役名	最終奉仕年	〒	住所	電話
石 川 泰 造	C S 2 隊 副 長	昭和 6 3 年		海外出張中	
小 嶋 宏 明	副 団 委 員 長	平成 元 年	102	千代田区富士見 2-3-26	3262-0296
横 田 和 恕	団 委 員	"	167	杉並区天沼 1-4-16	3392-5494
島 田 矩 子	"	"	185	国分寺市西町 2-37-35	0425-77-4729
横 田 敬 子	"	"	167	" 天沼 1-4-16	3392-5494
会 田 恒 男	C S 1 隊 隊長	平成 2 年	215	川崎市麻生区多摩英 1-8-10	044-951-1026
渡 辺 秀 雄	C S 1 隊 副 長	"	167	杉並区下井草 2-24-7	3390-6621
鈴 木 良 子	"	"	"	" 本天沼 3-1-9	3394-9468
斎 藤 洋 子	"	"	"		
奥 口 純 二	C S 2 隊 副 長	"	167	杉並区本天沼 2-6-17	3395-1062
竹 田 博 邦	B S 隊 副 長	"	156	世田谷区松原 1-20-11 松原センターハイム 207	5376-6742
石 井 孝	S S 隊 副 長	"	167	杉並区上荻 2-29-4	3391-2778
部 筑 康 広	"	"	"	" 上荻 2-42-10	3399-1234
高 仲 則 子	C S 隊 副 長	平成 3 年	167	杉並区荻窪 4-3-16	3391-7153
池 田 淑 枝	"	"	"	" 今川 3-12-3	3390-2686
山 田 新	B S 隊 インスト ラクター	"	"	" 荻窪 4-17-6	3391-9170
高 木 光 男	"	"	177	練馬区下石神井 6-20-5 第 2 石橋マンション 202 号	3997-6242
奥 村 三 枝 子	C S 隊 副 長	平成 4 年	167	杉並区荻窪 3-16-18	3392-5733
下 生 浩 一	B S 隊 副 長	"	167	" 南荻窪 3-30-7	3332-9414
林 二 郎	B S 隊 イン ストラクター	"	166	" 阿佐ヶ谷北 4-12-16	3337-7402
小 沢 誠	S S 隊 副 長	"	"		
桜 井 隆	"	"	"	海外赴任中	
佐々木 富 男	C S 隊 イン ストラクター	平成 5 年	167	杉並区松庵 3-1-11	3331-4488
下 生 啓 子	"	"	"	" 南荻窪 3-30-7	3332-9414
小 畑 明 子	C S 隊 副 長	"	"	" 荻窪 1-11-10	3393-5733
池 田 安 隆	B S 隊 隊長	"	"		
高 谷 仁	B S 隊 副 長	"	"	大分市横尾 3890	0975-20-1899
大 西 勉	B S 隊 イン ストラクター	"	"	市川市福栄 4-23-8	0473-99-6868





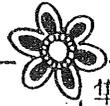
特別育成会員



氏名	〒	住所	電話
杉並ライオンズクラブ (土屋 義雄)	167	杉並区桃井2-8-20	3390-5180
荻窪タウンセブン商店会 (細田 麻一)	"	" 上荻1-9-1	3391-2201
東信水産株式会社 (楳茂 章則)	"	" 上荻1-21-21	3391-2226
藤原 哲太郎	"	" 南荻窪4-4-3	3333-1700
星野 丞平	"	" 上荻1-18-16	3391-0240
藤野 金太郎	"	" 上荻1-24-10	3391-6695
中村 六也	"	" 上荻1-19-10	3398-4952
山上 信成	"	" 上荻1-20-10	3391-3229
星野 末吉	"	" 上荻1-19-11	3398-4954
荻田 国雄	"	" 南荻窪1-36-4	3393-4155
青木 武雄	"	" 西荻南2-23-8	3334-8318
小泉 やすお	"	" 南荻窪1-40-15	3333-6744
間 義正	"	" 上荻1-5-7	3391-2271
岩下 須美子	"	" 上荻1-16-10	3391-5730
江州建設株式会社 (磯村 清)	166	" 阿佐ヶ谷南3-47-27	3393-0411
小俣 春雄	167	" 上荻1-21-7	3398-0517
東海林 義尚	"	" 南荻窪2-2-16	3333-1921
今村 国治	"	" 上荻1-18-12	3391-1009
橋本 正礼	"	" 荻窪4-17-1	3391-2721
天野 芳男	"	" 下井草1-8-8	3399-5788
小嶋 宏明	102	千代田区富士見2-3-26	3262-0296
森田 元	179	練馬区田柄5-25-11	3999-8363
横田 和憲	167	杉並区天沼1-4-16	3392-5494
篠崎 徳量	166	" 松ノ木2-5-14	3315-4126
島田 晃吉	185	国分寺市西町2-37-35	0425-77-4729
野呂 忠夫	167	杉並区木天沼2-47-5	3390-3423
古賀 利和	121	足立区佐野2-3-19	3629-6818
高橋 廉二	167	杉並区上荻3-20-9	3395-6634
竹之内 寛	"	" 本天沼1-27-16	5373-1886
万田 照	"	" 上荻2-41-10	3395-3201
桂 敬司	"	" 上荻3-22-2	3390-1326
宮崎 斌	"	" 荻窪4-18-10	3391-4315



菊章スカウト

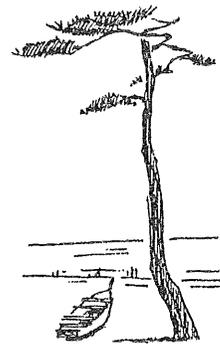


準章スカウト

(昭和51年以前) 池田 安隆 小島 一郎	(昭和57年) 鶴見 宗次 加藤 健一 倉井加津行	(昭和62年) 林 悟朗	(平成4年) 横田 昌平 里見 茂郎 下司 英明 本田 嗣典	(昭和62年) 深沢 秀司
(昭和52年) 及川 隆	(昭和58年) 菅 正治 赤羽根克敏	(昭和63年) 宮前 元樹 佐々木 啓 佐藤洋一郎	(平成5年) 平間 美臣 福富 裕明	
(昭和53年) 桜井 隆	(昭和60年) 周東 昌志 大溝 博之 林 陽一 深沢 秀司	(平成2年) 前野 敦 早川 浩司 別役 重久 横田 良平 林 駿偉		
(昭和54年) 竹之内勝 鶴見 健司 横田 健	(昭和56年) 星合 一暎 磯部 和弘	(昭和61年) 土谷 英嗣 出口祐一郎	(平成3年) 山田 裕作 山村 篤司	



福沢諭吉は  
言った。「人間、澄んだ目の  
光は大切だが、体が衰弱して  
死んでしまったらどうにもな  
らない。美しい目を保つこと  
についての論議を続けるのは  
いい。しかし、まず健康な体  
をつくらなければならない。目の  
光もない。」



杉並8団活動年表 I  
平成1年—平成5年

	定例会	平成1年度	平成2年度
カブ1隊	リーダー会議 テーマ委員会 DM集会 DC集会 隊集会	1.1 白山神社初詣 1.22 合同組集会 2.19 歌とゲームの教室 隊集会 4.1-2 鎌北湖一泊キャンプ 5.14 吾妻山ハイキング 特隊 6.25 科学通信科学館 隊集会 7.26-29 夏期キャンプ (埼玉県二本木峠) 9.10 シニア招待参加 9.24 カブ1運動会 特隊 9.30 月の輪結成式 10.15 リス仮入隊 10.15 高尾山～相模湖ハイク 11.3 野外料理(青梅) 11.26 友情交換会(善福寺公園) 12.10 くまの追い出し 隊集会 12.16 父母の会	1.1 白山神社初詣 2.25 タコあげ 2.25 歌とゲームの教室 隊集会 3.24-25 春キャンプ 相模湖休暇村 3.31 ガスの科学館見学 特隊 4.22 隊集会 6.24 陣馬山ハイク 特隊 7.26-28 夏期キャンプ (吾国山洗心館) 7.8 リス仮入隊 9.2 くまの追い出し 隊集会 (年間の発表と展示) 9.2 父母会
カブ2隊	リーダー会議 テーマ委員会 DM集会 DC集会 隊集会	1.1 白山神社初詣 1.23 合同組集会 2.19 歌とゲームの教室 3.5 竹馬 合同組集会 3. 父母会 4.1-2 武蔵五日市一泊キャンプ 5.14 サイクリング 森林公園 6.18 工作物発表 7.1 プラネタリウム 8.4-7 夏期キャンプ (新潟県十日町) 9.10 シニア招待参加 9.15 体力測定 隊集会 10.15 石老山ハイク リス仮入隊 11.3 野外料理(青梅) 10.12.25 母の会、父の会 11.26 友情交換会(善福寺公園) 12.17 くまの追い出し 隊集会	1.1 白山神社初詣 2.25 歌とゲームの教室 隊集会 3.18 タコあげ 3.18 父母会 3.31 フルボック・パトローリ見学 4.21-22 一泊キャンプ (日連スカウト会館) 5.27 葛西臨海公園 特隊 6.24 体力測定 隊集会 7.8 リス仮入隊 8.3-6 夏期キャンプ (長野県八千穂村) 8.26 夏期キャンプ反省会・父母会 9.2 くまの追い出し (年間工作物展示)
ボーイ隊	リーダー会議 グリンバー会議 隊集会	1.22 体力測定、ゲーム 2.26 スケート 3.11-12 オーバーナイトハイク 3.18 父母会 4.9 野外料理 3.31-4.2 フルボック・パトローリ 5.3-5 2泊キャンプ隊集会 6.11 オリエンテーリング 8.10-15 夏期キャンプ (山梨県一之瀬高原) 8.26 父母会 10.15 自転車ハイク 10.7-8 グリンバーキャンプ 10.23 寿楽壮奉仕 11.26 友情交換会(善福寺公園) 12.10 追跡ハイク	1.14 基本訓練・OL 1.20 父母会 2.11 体力測定、ゲーム 3.17-18 オーバーナイトハイク (多摩湖～菰窪) 3.4 スキー 4.8 野外料理 5.3-6 春季キャンプ 7.26-29 夏期キャンプ (茨城県吾国山) 8.3-8 10N J 8.12 オリエンテーリング 8.25 父母会

平成3年度	平成4年度	平成5年度
9.30 合同組集会:基本動作 10.14 ハイキング 高水三山 11.3 野外料理 水の公園 11.3 父母会 12.1-2 ナイトハイクと一泊キャンプ (高尾ユース) 12.23 クリスマス会 特隊 1.1 白山神社初詣 1.13 城作り(緑地公園) 1.20 スキー 2.17 スケート(神宮) 3.30-31 一泊キャンプ (五日市逆沢) 4.21 第一回カブ駅伝 (緑地公園) 5.19 施設めぐり (北区防災センター) 6.16 リス入団式 7.7 父母会 8.2-5 夏期キャンプ (表富士川キャンプ場) 8.25 夏期キャンプ反省会 8 くまの追い出し 隊集会	9.22 合同組集会 10. 父母の会 10.20 ハイキング 10.27 友情交歓会 11.3 野外料理(青梅) 12.15 竹馬合同組集会 1.1 白山神社初詣 1.20 スキー 1.19 第二回カブ駅伝 2.16 スケート(神宮) 2.19 歌とゲームの教室 3.15 区内史跡めぐり 3.31 フルボック・パトローリ見学 新潟県十日町のスカウトと交歓 4.4-5 一泊キャンプ (青梅風の子広場) 4.26 体力測定隊集会 5.24 山のぼり隊集会 6.21 ワイドゲーム隊集会 7.6 父母会 8.4-7 夏期キャンプ (十日町カブ隊と交流キャンプ) 8.30 くまの追い出し隊集会 8.30 夏期キャンプ反省会	9. くまの追い出し 10. 基本訓練 隊集会 11. 一泊キャンプ(大宮八幡) 12. 野外料理(逆沢) 1.1 白山神社初詣 1.20 スキー 1. 絵地図とゴミ拾い 2. 工作とスケート (昭和記念公園) 2. B P祭(光が丘公園) 2.14 区民センター祭奉仕 3. パソコン教室 (中央区教育センター) 4. 春キャンプ(五日市) 5. ユニセフ募金 6. 自作ゲーム (緑地公園) 7. 夏期キャンプ準備 8.2-5 夏期キャンプ (日光戦場が原)
9.1 父母会 9.15-16 隊キャンプ 10.14 OL隊集会(高尾山) 10.17-18 グリンバーキャンプ 11.23 寿楽壮奉仕 12.9 追跡ハイク 1.13 地下鉄OL隊集会 1.20 スキー 2.10 スケート隊集会 2.22 B P祭 3.9-10 陣馬～高尾オーバーナイトハイク 4.14 野外料理(古里越沢) 5.3-5 春季キャンプ(黒沢川) 5.18 父母会 6.9 自転車ハイク 8.8-13 夏期キャンプ(道志村)	9.1 父母会 9.14 基本訓練 隊集会 9.21-22 グリンバーキャンプ 10.13 基本訓練 隊集会 10.27 友情交歓会 11.23-24 一泊キャンプ 11.23 寿楽壮奉仕 12.8 追跡ハイク 12.31 白山神社かがり火奉仕 1.12 地下鉄OL隊集会 1. 対 2.9 スケート隊集会 2.22 B P祭 3.7-8 オーバーナイトハイク 4.12 野外料理 5.3-5 春キャンプ、6.16OLハイク 8.8-13 夏期キャンプ富士見町立場川	9.13 基本訓練 10.3-4 グリンバーキャンプ 10.11 ハイキング 11.23 寿楽壮奉仕 12.13 ハイキングOL 12.12-13 グリンバーキャンプ 12.31 白山神社かがり火奉仕 1.15 班集会・進歩チェック 1.10.14 スキー、スケート 1.23 保護者会 2.22 B P祭 3.13-14 オーバーナイトハイク 4.11 野外料理 5.2-5 春キャンプと一級挑戦キャンプ 6.12 ハイキング 7.29-8.3 夏期キャンプ(逆沢)

杉並8団活動年表Ⅱ

平成1年～平成5年

定例会	平成1年度	平成2年度
リーダー会議 委員会 隊集会	1.27 スケート 3.26-28 SS挑戦キャンプ 5.14 杉並地区スカウトフォーラム 6.15 夏期キャンプ委員会 7.16 夏期キャンプ委員会 7.21-24 夏期キャンプ (静岡県大井川上流) 9.4 カブ・ボーイ合同プロ 委員会 9.9-10カブ・ボーイ合同プロ (追跡ハイクGS上進) 11.7 年プロ委員会 11.26 友情交換会(善福寺公園) 12.29-31 冬期キャンプ (山梨県西湖)	1.26 SS挑戦キャンプ委員会 2.25 スケート 3.23 SS・RS合同集会 3.26-29 SS挑戦キャンプ (谷川岳マチガ沢) 4.9 夏期キャンプ委員会 6.22 夏期キャンプ委員会 7.23-27 夏期キャンプ (富士登山・田貫湖) 7. 年プロ委員会 8.24 上進スカウトとの交流 隊集会
委員会 隊集会	2. ディスカッション テーマ《EC統合》 ドイツ商工会議所 R.ケラー氏 3. ディスカッション テーマ《宗教と文化》 ピエト[カワダ]日本支局長 T.テイシェン氏 6. 交歓会 ベンチュアニア大学Miss Joan 8. 夏期キャンプ (谷川岳山麓) 11. 隊集会・委員会 年間プログラム	2. 隊集会 3.23 SS・RS合同集会 5.13 バザー奉仕 7. 各隊夏期キャンプ奉仕 8. 夏期キャンプ (田貫湖)
育成会役員会 団委員会 団会議  (地区関係) 地区委員会 地区協議会 地区円卓  (東連関係) 技能章審査 研究会 進歩研究会	1.1 白山神社奉仕 1.8 入隊・上進式 2.5 登録審査 2.11 地区新春の集い 2.12 育成会総会 3.19 地区救急法講習会 3.25-26 団リーダー研修キャンプ 4.29 地区指導者講習会 5.21 育成会バザー 6.3.10-11 地区野営法研修会 7.23 夏期キャンプ出発式 8.27 高円寺阿波踊り奉仕 8.27-29 北口商店会盆踊り奉仕 9.3 入団希望者説明・面接 9.7-8 白山神社祭礼奉仕 9.15 りす入団式・隊集会 9.16-17 育成会キャンプ(青梅) 10.1 赤い羽共同募金 10.12.18 児童館まつり奉仕 11.26 友情交歓会 12.31 白山神社かがり火奉仕 献血奉仕:年間10回	1.1 白山神社奉仕 1.8 入隊・上進式 2.4 登録審査 2.11 地区新春の集い 2.18 育成会総会 2.26 杉並区学校団体登録研修会 3.11 地区救急法講習会 3.30-4.1 日米F.S.バロー 4.26 地区総会 4.29 地区指導者講習会 5.4-5 団リーダーキャンプ 5.13 育成会バザー 5.20 入団希望者説明・面接 6.2.9-10 地区野営法研修会 7.21 夏期キャンプ出発式 7.28 杉並ふるさと祭り 模擬店参加 8.26 高円寺阿波踊り奉仕 8.27-29 北口商店会盆踊り奉仕 8.19.26.9.2 団倉庫移転作業 献血奉仕:年間8回

平成3年度	平成4年度	平成5年度
9.17 冬期キャンプ委員会 オーバーナイトハイク委員会 11.17-18 陣馬高原オーバーナイトハイク 11.12.26 スケート委員会 12.27-30 西湖キャンプ 1.20 スキー 1. 挑戦キャンプ委員会 2.3 スケート 3.27-31 SS挑戦キャンプ (谷川岳) 4.15 CS合同プロ委員会 夏期キャンプ委員会 5.12 杉並地区スカウトフォーラム 7.27-31 夏期キャンプ 神の川 8. RSパルク遠征に6名参加	10.14 オーバーナイトハイク委員会 11.16-17 陣馬山オーバーナイトハイク 11. 冬期キャンプ委員会 1.3-4 両神山冬期キャンプ 1.15 スキー 1. 冬期挑戦キャンプ委員会 1. ベンチュア92委員会 3.29-30 冬期挑戦キャンプ 4.18-19 オーバーナイトハイク (青梅水の公園) 4. SS挑戦キャンプ委員会 5.3-4 SS挑戦キャンプ (青梅黒沢川) 5.10地区スカウトフォーラム 8.2-10日本ベンチュア(琵琶湖)	9.14 無線講習 隊集会 10.3-4 一泊キャンプ 10. 冬期キャンプ委員会 11.9 無線試験 隊集会 11.7-8杉並地区合同キャンプ (調布) 12 SS挑戦キャンプ委員会 1.3-6 冬期キャンプ(西湖) 1.10 スキー 3.27-31 SS挑戦キャンプ(谷川) 4. 夏期キャンプ委員会 5.2-5 春キャンプ 5. スカウトフォーラム 6. 年プロ委員会 8.1-5 夏期キャンプ(丹沢)
10.19 キルウェルパーク、ベデナワールハウス 下見(隊長) 11.9 キルウェル 遠征委員会 12.14 同 上 2.8 同 上 4.5 同 上 6.7 キルウェルパーク、ベデナワールハウス 下見(隊長) 7.20 夏期キャンプ準備 8.9 同 上 8.18 同 上 8.18-28 キルウェルパーク キャンプ	11 ディスカッション テーマ《異文化交流》 フォクト氏 12. ローバーシンポジウム 5. ディスカッション テーマ《異文化交流》 フォクト氏 アブ氏 7. 隊集会・委員会 年間プログラム 8. 夏期キャンプ (裏磐梯 檜原湖) 8. 各隊夏期キャンプ奉仕	9. 隊集会 1. RS・OB新年会 5.23 バザー奉仕 6. 二泊三日小キャンプ (海沢) 7-8 各隊夏期キャンプ奉仕 8. 暑気払い隊集会 年間プログラム
9.2 団倉庫移転 9.7-8 白山神社祭礼奉仕 9.15 入隊・上進式(青梅) 9.15 スカウトの日:空き缶収集 9.30 育成会総会 10.1 赤い羽共同募金 10.7.21 児童館まつり奉仕 12.31 白山神社かがり火奉仕 1.1 白山神社初詣 1.20 スキー 2.11 登録審査 2.11 地区新春の集い 3.17 荻窪地区区民センターまつり 4.13-14 育成会キャンプ(箱根) 5.12 育成会バザー 6.2 入団希望者説明・面接 7.28 夏期キャンプ出発式 8.3-4 杉並ふるさと祭り 8.27-29 北口商店会盆踊り奉仕	9.7-8 白山神社祭礼奉仕 9.8 入隊・上進式(桃二小) 9.29 育成会総会 10.1 赤い羽共同募金 12.31 白山神社かがり火奉仕 1.1 白山神社初詣 1.15 スキー 2.11 登録審査 2.11 地区新春の集い 3.22 荻窪地区区民センターまつり 4.18-19 育成会キャンプ 5.12 育成会バザー 6.7.28 入団希望者説明・面接 7.5 荻窪地区区民センター親子縁日 7.28 夏期キャンプ出発式 8.25-27 北口商店会盆踊り奉仕 8.26-7 高円寺阿波踊り奉仕	9.5-6 8団リーダーOB会 9.7-8 白山神社祭礼奉仕 9.20 身障者体幹キャンプ奉仕 9.23 ロープワーク講習会 9.27 育成会総会 10.4 入隊・上進式 (大宮八幡宮) 10.3-4杉並ふるさと祭り 10.17-18 身障者会館奉仕 10. 8団講習会 10. 杉五小子供まつり 12.31 白山神社かがり火奉仕 1.10 スキー 2.11 地区登録と集い 2.14 荻窪地区区民センターまつり 4.24-25 育成会キャンプ 5.1-5 25thキャンプ下見 伊豆大島 5.23 育成会バザー 6.27 入団希望者説明・面接 6.6 身障者体幹キャンプ奉仕 8.27-8 高円寺阿波踊り奉仕 8.8-10 東京キャンプ奉仕
献血奉仕:年間4回	献血奉仕:年間3回	



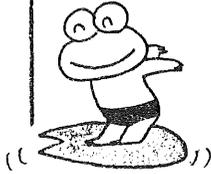
日時:平成6年5月2日(月)~5月5日(木)

場所:伊豆大島(宿泊:大島セミナーハウス)

25周年記念  
キャンプ日程

日程:

1日目	5/2	PX 7:00 荻窪集合 PX 10:00 竹芝桟橋出港	
2日目	5/3	AM 5:00 大島元町港着 AM 6:00(仮) ⇨ 三原山 ⇨ 山腹噴火口(朝食) ⇨ 火山博物館(火山映画) ⇨ 砂の浜(昼食) ⇨ 波浮港 ⇨ PX 3:00頃 大島セミナーハウスにて 25周年式典セレモニー	
3日目	5/4	オリエンテーリング ※一般参加の方は、自由行動です。 波浮港及び、トウシキキャンプ場探索等をお楽しみ ください。	
4日目	5/5	PX 12:00 大島セミナーハウス出発 PX 2:00 大島元町港出港 PX 8:00 竹芝桟橋着	



'93. 12. 21 朝日新聞

天声人語

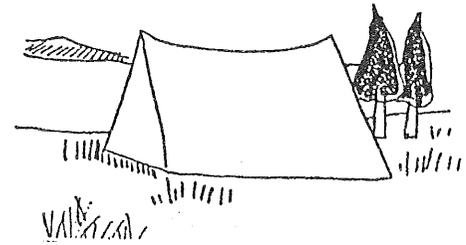
ステイヴン・ウィルシャーさんは、英国生まれの十九歳の画家である。作業の仕方が変わっている。まず描く対象を数分間ぼーっと眺める。あとは記憶を頼りに一気にかきあげることができ、▼建物を描いた作品が多い。その精密さには驚かされる。三歳で自閉症と診断され、いまも、ひとと視線を合わせることはほとんどない。自分から会話をしかけることも、まずないそうだ。英国では個展が開かれ、画集は美術書の棚に並ぶ▼十五歳までの作品を集めた画集『ドローイングス』と『ステイヴン』には、ロンドンや旅先のニューヨーク、パリの街並みが、鉛筆やペンの確かな筆致で描かれている。絵だけでなく、彼を見守ってきた教師や医師たちが寄せた解説文にひかれた▼四歳から養護学校に通った。言葉は話せない。身の回りで起きたことにも関心を示さず、ただ紙切れに鉛筆で絵をかいていることが多かった。

そこで教師たちは次々と絵をかかせることを勧め、彼が最も必要とする言葉を獲得できるように努めた▼ある日、「紙は？」と自分から言うようになる。その後、教師の似顔絵をかき、図書館に通う、建築物に興味を抱く……。才能が発掘され、励まされ、少しずつ社会とかかわりをもち始める過程が、断片的に語られている▼「誰もが何かの技や素質、能力をもっていて、適切な指導と愛情をもって育てられれば、私たちが満たした思いと喜びをもたらし得る」。「才能はステイヴンの人生を測りきれないほど、豊かなものにしつづけるだろう」など、着実な成長を喜ぶ言葉も語られる▼画集の日本語版発行を手掛けた編集者の末盛千枝子さんは、解説文の翻訳に特に力を注いだという。「人間一人ひとりに与えられているものは違ふと思ふのです。そのことを、親や社会が確認できれば、子供たちは楽になるのではないのでしょうか」

杉並8団



発団:昭和44年1月7日  
(1969年)



- 今から5年前、20周年記念誌「軌跡」が発行されました。おぼろしい記念誌です。
- 今から5年、今回は、25周年記念団報「No.1」及び過去の記録を中心とし、手作り、No.2、6月号、「No.2」にて、記念キャンプ特集号を発行致す(思、お打、)
- 今から5年後、30周年記念が、又お笑々明るく迎えられることを願っています。

1994年1月7日  
高橋 康二



責任者 沢山いすぎで 無責任  
少はすきても (意見)  
精一杯、おつかひが、  
団報が、下すたは、  
すきませんわい。

